

町の振興への協力に感謝

企業版ふるさと納税を行った(株)高村建設に感謝状贈呈

町は3月15日、本町に企業版ふるさと納税を行った(株)高村建設(嘉島町)に感謝状を贈りました。

同社は、県道熊本高森線4車線化工事などに携わったことから、本町への感謝の意を込めて、「益城町バージョンアッププロジェクト」と「復興まちづくり支援施設プロジェクト」の両プロジェクトに寄附を行ったものです。

感謝状を受け取った高村博臣代表取締役社長は、「この寄附が益城町のまちづくりや産業振興に役立てば幸いです」と述べました。



感謝状を手に笑顔を見せる高村代表取締役社長と西村町長

新たな計画を基により良い町へ

第6次益城町総合計画第2期基本計画の答申

町総合計画審議会は、行政計画の最上位計画である「第6次益城町総合計画第2期基本計画」の策定について、4回にわたる審議会での審議結果をまとめ、3月24日、町に答申しました。

鈴木桂樹会長(熊本大学名誉教授)は、「計画の推進に当たっては、当審議会の審議過程を通して寄せられた意見を尊重するとともに、町民や関係団体などとの協働により、適切・着実に推進することを希望します」と述べ、答申書を西村町長に手渡しました。



西村町長に答申書を手渡す鈴木会長

消防団員として20年以上の活躍

日本消防協会定例表彰 精績章

町消防団前団長の福永晋作さんと前副団長の田嶋優樹さんが日本消防協会定例表彰 精績章を受章しました。

精績章は、消防団員歴20年以上の団長および副団長に対し、永年の活動の功績をたたえるものです。

福永さんは、「団員、地域の皆さん、家族の支えにより、消防団長という職責を全う出来た。感謝したい」、田嶋さんは、「これからも団員として、他団員への指導に尽力していきたい」と、それぞれ感謝と抱負を語りました。



表彰を受けた④福永晋作さんと⑤田嶋優樹さん

Pickup Plus+
今月のプラス



3月20日、KDSグループ(菊池自動車学校・熊本ドライビングスクール)から、町内の小学校に入学する新1年生に「ゆるや傘」400本が贈呈されました。同グループの永田佳子代表取締役は、「事故に遭わないように、この傘を使ってドライバーに安全運転を呼び掛けてもらいたい」と話しました。